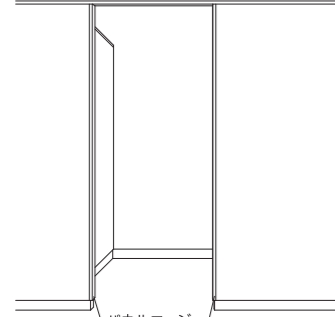


オレルートUD組立手順

(常閉式:フリーオープン式)

① ブースパネルの取付



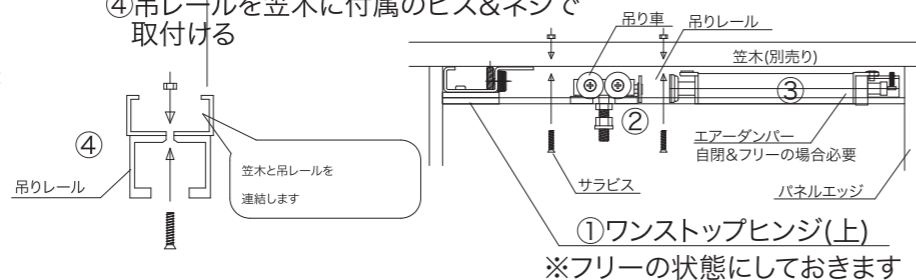
※注意
■ パネルの変形に注意して取付けて下さい。
傾き ねじれ

② パネルエッジの取付

● パネルエッジF用組立手順(別紙)を御覧下さい。

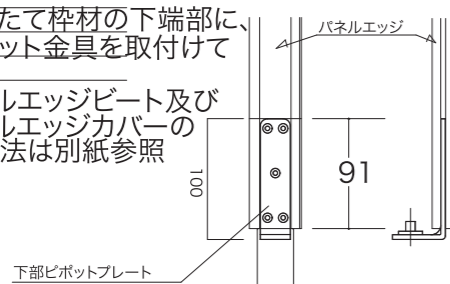
③ 吊りレールの取付

- ① ワンストップヒンジ(上)を吊元側位置に入れる
- ② 吊車の向きを合せレールに入れる
- ③ エアーダンパー(必要な場合)をレールに入れる
- ④ 吊りレールを笠木に付属のビス&ネジで取付ける



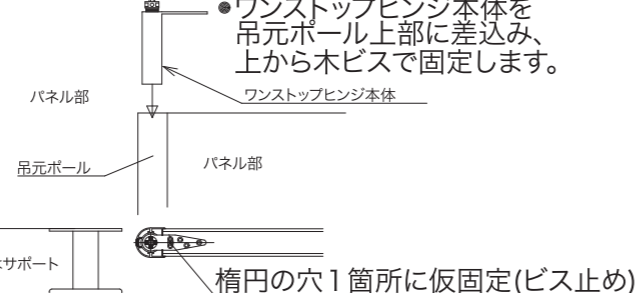
④ 下部ピボットの取付け

- 吊り元側たて枠材の下端部に、下部ピボット金具を取付けてください。
- F用パネルエッジビート及びF用パネルエッジカバーの取付け方法は別紙参照



⑤ ワンストップヒンジ(上)の取付

- ワンストップヒンジ本体を吊元ポール上部に差込み、上から木ビスで固定します。

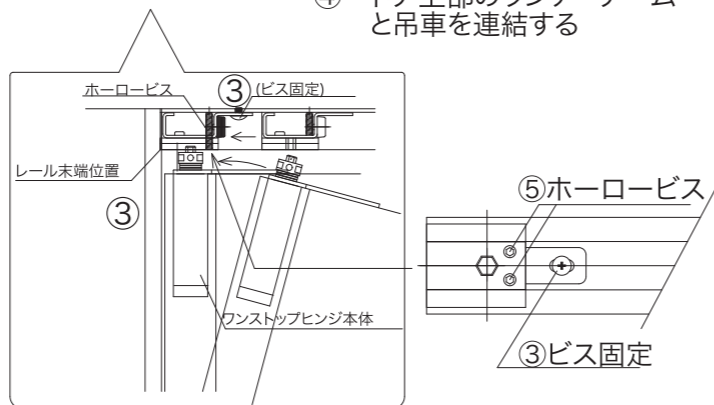
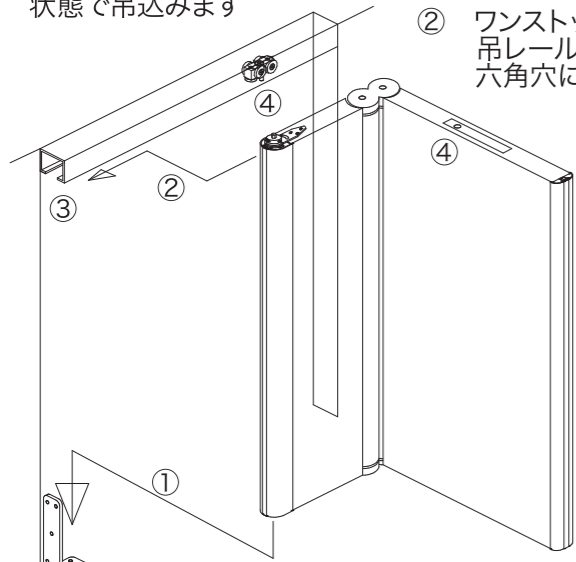


⑥ ドアの吊り込み

自閉式&フリーオープンの場合
ドア(小)を吊りレールと平行にした状態で吊り込みます

吊り込み手順

- ① 下部ピボットへ吊元ポールの下の軸受けを差し込む。
- ② ワンストップヒンジ本体の回転軸を吊りレール内のワンストップヒンジ(上)六角穴にスライドさせながら入れる
- ③ ワンストップヒンジ(上)をスライドさせ、吊りレールの吊りレールの末端位置でビス止めします
- ④ ドア上部のランナーアームと吊車を連結する



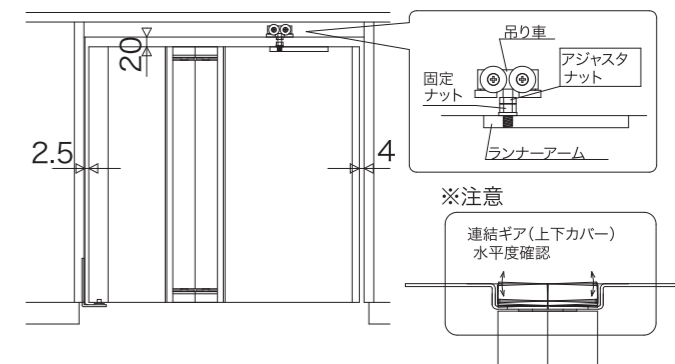
- ⑤ ワンストップヒンジ(上)のホーロービス(2箇所)を各所隙間の確認調整が済んだ後、付属の六角レンチで固定します。

● オレルートUDシステム金物は、ドアパネル重量30kg以下として下さい。

※各パーツ仕様は予告なく変更されることがあります。

⑦ ドアの高さ調整と動きの確認

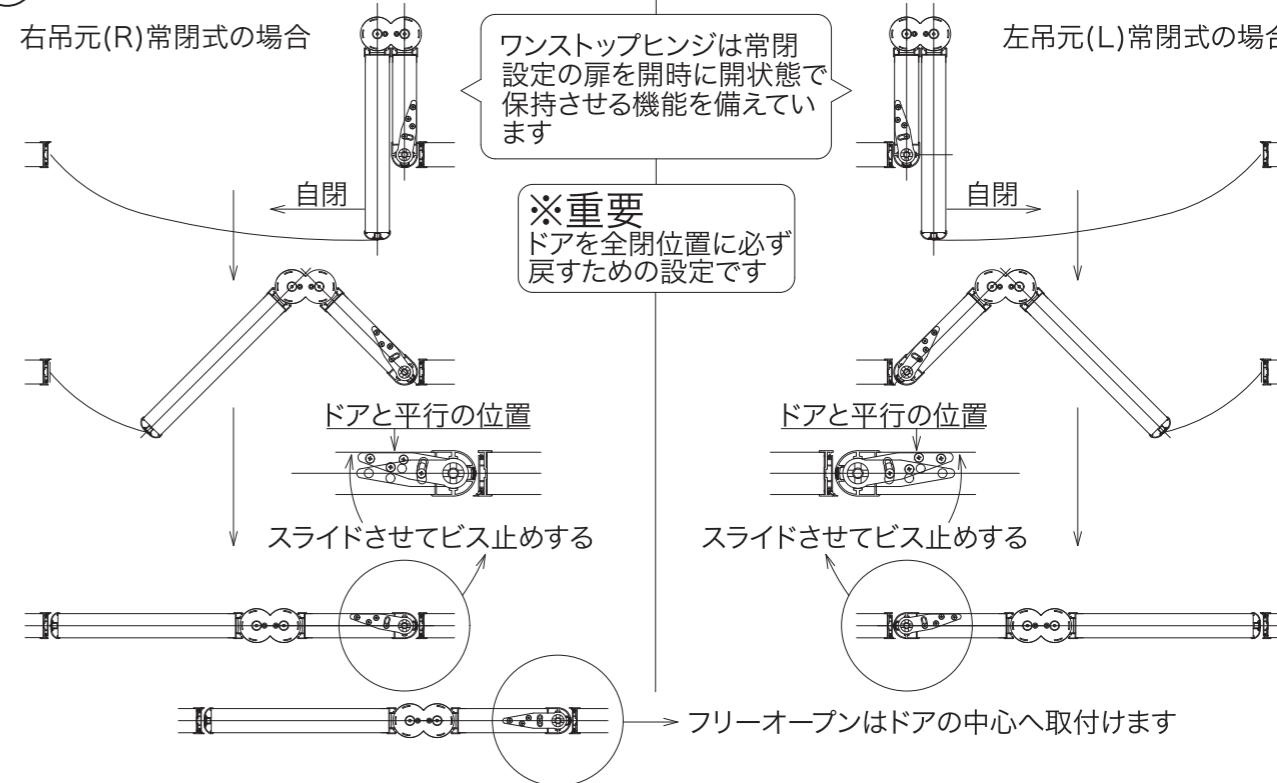
- 吊りレール下とドア上部の隙間を20mmにして下さい。
 - 吊り車の高さの調整はアジャスタナットを廻して行います。
 - ドアの動きを確認しながら、ドアとの隙間を調整して下さい。
 - 吊車でドア(大)の荷重を受けているか、浮きがないかを確認。
- ※調整後、固定ナットを緩まないよう締めつけて下さい。



⑧ ワンストップヒンジの位置設定

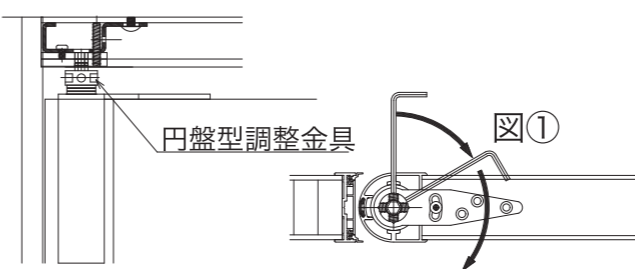
右吊元(R)常閉式の場合

左吊元(L)常閉式の場合



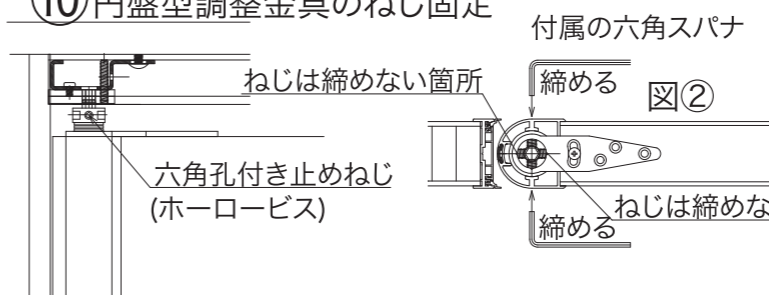
⑨ 閉まる速度の調整

ドアを閉めた状態にします
付属の六角レンチを円盤型調整金具に差込み時計方向へ90度ごとに調整可能です(図①)
適度に調整し、ドアを開閉して見て位置決めして下さい。



注意
※初期設定ではスプリングが一番弱い状態になっていますので反時計方向へは絶対に回さないで下さい。故障の原因になります。

⑩ 円盤型調整金具のねじ固定



ドアを閉めた状態にします
六角孔付き止めねじ(ホーロービス)がドアの裏表面と平行になる位置(図②)で六角スパナで締め付ける
※他の2箇所のビスは固定しない事

ねじを固定しないと、使用中にゆるみ、閉まる速度に重大な影響がありますのでご注意ください。